

平成30年度 公益財団法人秋田県老人クラブ連合会事業計画

◆メインテーマ

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

〈健康寿命〉

- 健康寿命をのぼし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

〈地域づくり〉

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

老人クラブの現状と課題

1. 平成26年度から取り組んでいる「老人クラブ会員増強運動」は、本年が最終年を迎える。

3年目は、全国的には2年目とほぼ同じ状況であり、本県の場合も、2年目とほぼ同じ約3千人が減少した。また、増加した市町村老連は、1年目が1か所、2年目が6か所、3年目が3か所となった。

また、各市町村老連間においては、この3年間で会員数が約7割まで減少した市町村と増加したと市町村（1か所）があり、差が広がりつつある。

この現状を踏まえ、まず現在の会員数の維持に努める。また昨年度に続き、次の4つの重点目標に掲げ、更なる取り組みを推進する。

- ①市町村老連との協議の場づくり
- ②新規クラブの立ち上げ
- ③解散クラブの防止
- ④単位クラブは純増をめざす

同時に、4年目の結果を受け、その分析、情報の周知に努める。

2. 平成29年度は、第30回全国健康福祉祭あきた大会が開催され、老人クラブの一大イベントである「地域文化伝承館」も成果理に終了することができた。

その成果を受け、新たな支援のもと、平成30年度からの老人クラブ文化祭は、秋田拠点センターアルヴェで2日間開催することとなった。

これを機会に、老人クラブ活動を多くの県民に披露（PR）し、老人クラブの活性化に繋げて参りたい。

公益目的事業

1. 高齢者福祉の増進に寄与するための事業

(1) 健康づくり・介護予防活動の推進事業

①ふれあい交流スポーツ大会の開催

ア. 「第24回高齢者ペタンク親睦交流大会」の開催

●期日：平成30年6月20日（木） 潟上市長沼球技場

イ. 「第31回高齢者8人制バレーボール親睦交流大会」

●期日：平成30年9月26日（水） 秋田市立体育館

②いきいきクラブ体操の普及・啓発

(2) 友愛活動の推進事業

①友愛訪問活動強化支援事業の推進

ア. 友愛訪問活動強化支援事業の理解を深め、「1単位クラブ1友愛チーム」づくりの推進に努める。

イ. 「地域支え合い活動リーダー研修会」

上記研修会を県内3カ所（県北、中央、県南）において開催する。

ウ. 市町村老連へ指導員等の派遣、指導

②第24回「在宅福祉を支える友愛活動セミナー」への参加

③「転居高齢者をあたたかく迎える運動」の推進

転居高齢者の認知症発生率が高いことから、転居者情報の収集及び連絡等を密にし、運動の趣旨を踏まえた展開を図る。

(3) 生きがいづくり、社会貢献活動事業

①第22回老人クラブ文化祭

●期日：平成30年11月14日（水）・15日（木）

秋田拠点センターアルヴェ 1階きらめき広場

②「一円ポスト募金」運動の推進

③第34回「敬老感謝一斉奉仕の日」活動の推進

地域社会に対する感謝と地域の担い手としての活力を示そうと始められたこの運動は、それぞれのクラブ・地域の状況に合わせて取り組む。

なお、この活動は、「老人の日・老人週間」に出来るだけあわせ、活動期間を老人週間の9月15日～21日までの1週間と定め、県内一斉奉仕活動を推進する。また、県内の活動状況を取りまとめ、PRに努める。

④「認知症サポーター会員1万人キャラバン」運動の展開

国が平成17年度から「認知症を知り地域をつくる」キャンペーンの一環として始まった「認知症サポーターキャラバン」は、全国で9,396,047人（H29.9.30現在）が認知症サポーターとなっている。

高齢化が進む本県において、引き続き県内老人クラブ会員の約1割にあたる1万人会員が、認知症サポーターになることを目指します。なお、認知症サポーター養成講座の

開催にあたっては、各市町村老連が行政や地域包括支援センター等と協力、連携しながら取り組むこととします。

⑤「地域（子ども）見守りパトロール活動」の推進

地域で子どもの安全を守るため、各地で実施されている登下校時などの見守り活動を推進する。

⑥孤独死防止、自殺予防・高齢者虐待等の学習・実践の推進

⑦防犯・安全対策、交通安全等の推進

地域のネットワークを活かし、高齢者を狙う悪質業者の被害を未然に防ぎ、地域や高齢者の暮らしを守るため、防犯、防災をはじめ各種安全対策、交通安全等の活動を推進する。

(4) 老人クラブ活動の普及事業

①老人クラブリーダーの養成

ア. 第26期秋田県老連大学校（健康づくりリーダー養成）の開催

・目的 市町村老連の若手リーダーの養成及び地域において、高齢者自らが取り組む健康づくりや病気・寝たきりの予防活動を推進するリーダーの養成を図り、本県における高齢者の健康で生きがいのある自立した生活の実現と老人医療・保健や介護保険など、高齢者に関わる制度・施策の健全な発展に寄与することを目的とする。

・開催期間 7月～12月（のべ10日間）
うち2回は公開講座とし、県内3カ所で開催する。

・募集定員 60名

・対象者 市町村老連の健康づくりリーダーとして期待される若手会員

・学習内容 ①老人クラブ組織に関する基本講座
②健康づくり・予防に関する実践講座

イ. 老人クラブリーダーの研修

<県段階>

日程は、「平成30年度会議・研修会予定」参照

- 1) 単位老人クラブリーダー・若手リーダー研修会（県内3カ所）
- 2) 市町村老連リーダー研修会（1泊2日）
- 3) 市町村老連女性リーダー研修会

<東北・全国段階>

- 1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会（山形県天童市「天童ホテル」）

●期日：平成30年 7月12日（木）～13日（金）

- 2) 全国老人クラブ連合会

リーダー中央セミナー、全国老人クラブ大会、女性リーダーセミナー

②第56回秋田県老人クラブ大会の開催

大会を通じて、老人クラブ活動の方向づけを図るとともに、功績のあった個人・団体を顕彰する。

●期日：平成30年10月25日（木）秋田市文化会館

③広報活動の推進

- ア. 機関誌「秋田県老連」の発行（年2回）
- イ. 「老人クラブ関係資料集」：平成30年度版の発行
- ウ. 老人クラブ活動事例の広報
- エ. 若手委員会による「高齢者情報誌」（年数回）の発行

④関係機関・団体との連携および県民運動への参加協力

約7万人会員とすべての市町村にネットワーク化された県内唯一の高齢者組織として、高齢者の立場からの提言・要望を行うとともに、各種の県民運動に積極的に参加協力する。

- ア. 社会福祉政策への参画
- イ. 介護保険制度関連会議への参画
- ウ. 交通安全、事故防止対策運動、バリアフリー化対策
- エ. 環境づくり運動への支援
- オ. 青少年健全育成運動への協力
- カ. 安心・安全なまちづくり運動、消費者保護運動への協力
- キ. 北方領土返還運動への協力
- ク. 秋田ふきのとう県民運動への参画 など

(5) 組織活動強化に向けた取り組みの推進

①「老人クラブ会員増強運動」～全国100万人会員増強を目指して～の周知と取り組みの推進

この運動は、全国老人クラブ連合会策定の「老人クラブ100万人会員増強運動」を受け、目標値を設定した秋田県版の運動を標記タイトルとして策定し、平成26年度から平成30年度の5か年の運動として取り組むものであり、本年度が最終年度となる。引き続き、運動の周知を図ると共に、これまでの結果を取りまとめ、各種会議、研修会等を通じ、情報の提供に努める。また、成果の上がったクラブに対し、県老人クラブ大会の席上にて表彰する。

②女性委員会の活動と男女共同参画の推進

- ア. 女性常任委員会の開催
 - 期日：平成30年7月27日（金）
- イ. 老人クラブ文化祭の企画・運営
- ウ. 老人クラブ活動における男女共同参画の推進

③若手委員会の活動と加入促進運動の展開

- ア. 若手常任委員会の開催
 - 期日：未定
- イ. 若手会員による健康づくり・仲間づくりの推進
- ウ. 市町村老連における若手高齢者の組織化の促進
- エ. 高齢者情報誌の発行（年数回）
- オ. 老人クラブ会員増強運動の推進

- ④解散クラブの防止と支援体制の強化
- ⑤姉妹提携老人クラブとの交流並びに県内外の老人クラブ交流への支援
- ⑥指導図書・活動日誌・会計簿・老人クラブ手帳の普及拡大

活動記録の整理保存と会計事務の適正化は組織運営の基本であり、補助金の適正な執行に関する観点からも、各段階の老人クラブにおける関係諸帳簿の整備に努める。

収益事業

1. 会員章着用運動事業

(1) 老人クラブ会員章の普及、啓発

従来の会員章と50周年記念の会員章の周知、普及に引き続き取り組む。

その他の事業（相互扶助等事業）について

1. 老人クラブの運営等に関する事業

(1) 老人クラブ保険の加入促進

この保険は会員の相互互助の必要性から生まれたものであり、安全対策に不可欠なものとして、老人クラブ傷害保険、損害賠償保険の周知・普及に努め、加入促進を図る。

(2) 制度・施策、老人福祉予算への対応

すべての市町村にネットワークを有する全国唯一の高齢者組織として、福祉・保健・医療・年金などの社会保障をはじめ、住宅、公共交通、情報通信（IT）のバリアフリー（障壁解消）化、防災、交通事故防止、安心・安全なまちづくり対策など、高齢者に関わる制度・施策について、他団体・機関と連携しながら必要な提言・提案活動を行う。

また、老人クラブ関係補助金の確保については、県、市町村の各段階において、行政、議会、一般住民に対する老人クラブ活動のPRに努め、予算確保に向けた取り組みを進める。

(3) 全国、北海道・東北ブロックとの連携

①全国老人クラブ連合会との連携

- ア. 役員会（理事会）
- イ. 政策委員会
- ウ. 都道府県・指定都市老連女性代表者会議
- エ. 都道府県・指定都市老連会長会議及び事務局長会議
- オ. 都道府県・指定都市老連活動推進事務担当者研究セミナー

②北海道・東北ブロック各県・指定都市老連との連携

- ア. 北海道・東北ブロック会長・事務局長会議（青森県）
- イ. 北海道・東北ブロック老人クラブ活動推進員事務担当者会議（宮城県）

法人の目的を達するための事業

1. 法人の運営及び法人事務の遂行

(1) 法人の運営

- ①理事会 平成30年5月・平成31年3月
- ②評議員会 平成30年5月・平成31年3月

- ③監事会 平成30年4月・平成31年2月
- ④正副会長会 随時
- ⑤市町村老連会長会議 平成31年1月
- ⑥事業・財政検討委員会 随時
(基金管理運用委員会)
- ⑦市町村老連事務担当国会議 平成30年6月

(2) 公益法人事務の遂行

- ①法人運営事務の遂行
- ②財務の管理、経理事務の遂行
- ③慶弔事業の実施
- ④ホームページの運営

(3) 表彰・感謝

- ①老人クラブ育成功労者、優良老人クラブ、老人クラブ育成従事者の表彰
- ②「活動賞」(5部門)、会員増強運動特別賞の実施

平成30年度会議・研修会予定

月	日	県老連	日	全老連・東北・その他
4	26(木)	監事会	12~13 (木) (金)	北海道・東北ブロック会長・局長会議 (青森県)
			27(金)	新任事務局長・職員研修会
5	11(金)	理事会	15(火)	都道府県・指定都市老連女性代表者会議
	29(火)	評議員会	30(水)	理事会
6	7(木)	市町村老連事務担当者会議	19(火)	評議員会・理事会
	20(水)	ペタンク大会		
7	9(月)	老連大学校入学式	2~3 (月) (火)	都道府県・指定都市老連事務局長会議
	23(月)	老連大学校②	12~13 (木) (金)	東北ブロックリーダー研修会 (山形県天童市)
	27(金)	女性常任委員会		
8	7(火)	単クリーダー・若手リーダー 研修会・老大③ (中央、秋田市)	7~8 (火) (水)	中央セミナー
	8(水)	単クリーダー・若手リーダー 研修会・老大③ (県南、羽後町)	21(火)	活動推進担当者セミナー
	10(金)	単クリーダー・若手リーダー 研修会・老大③ (県北・三種町)		
	23(木)	老連大学校④		
	31(金)	一円ポスト募金運用委員会 活動賞審査会・正副会長会議		
9	14(金)	老連大学校⑤	15(土)	「老人の日」(「老人週間」15日~21日)
	15~21 (土) (金)	敬老感謝一斉奉仕の日	20(木)	全国一斉「社会奉仕の日」
	26(水)	8人制バレーボール大会		

月	日	県老連	日	全老連・東北・その他
10	2(火)	地域支え合い活動リーダー研修会 ・老大⑥(中央、潟上市)	11～12 (木)(金)	女性リーダーセミナー
	3(水)	地域支え合い活動リーダー研修会 ・老大⑥(県南、大仙市)		
	5(金)	地域支え合い活動リーダー研修会 ・老大⑥(県北、北秋田市)		
	16(火)	老連大学校⑦		
	25(木)	第56回秋田県老人クラブ大会		
11	1(木)	老連大学校⑧	3～5 (土)(月)	第28回地域文化伝承館(富山県)
	14～15 (水)(木)	第22回老人クラブ文化祭 老連大学校⑨		
	28～29 (水)(木)	市町村老連リーダー研修会		
12	14(金)	老連大学校卒業式	4～5 (火)(水)	第47回全国老人クラブ大会(沖縄県)
1	18(金)	正副会長会議	30～31 (水)(木)	在宅福祉を支える友愛活動セミナー
	29(火)	市町村老連会長会議		
2	1(金)	中間監査	4～5 (月)(火)	都道府県・指定都市老連会長・事務局長 合同会議
	19(火)	正副会長会議		
	25(月)	女性リーダー研修会		
3	7(木)	理事会	12(火)	理事会・評議員会
	8(金)	評議員会		

※講師・会場等の都合により、上記日程を変更する場合があります。